

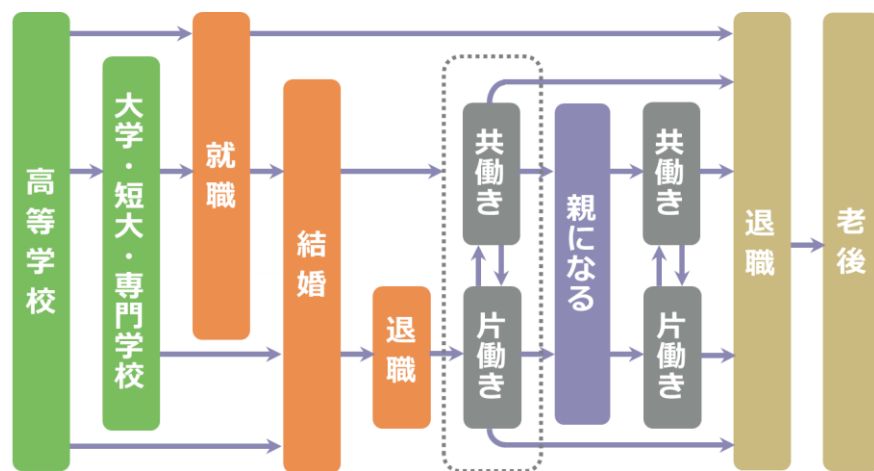
年 組 番 名前

1. 生活設計とお金

[1] 将来を考える

生活設計とは、自分の将来について こと。

[2] さまざまなライフコース



[3] ライフイベントとそれにかかる費用

問題① 結婚にかかる費用

*リクルート「ゼクシィ結婚トレンド調査2024」調べ

自分の解答

正 解

万円

万円

問題② 新築の土地付き注文住宅の購入費用

*住宅金融支援機構「フラット35利用者調査」(2023年度)

万円

万円

問題③ 子ども一人にかかる教育費

*文部科学省「子供の学習費調査」(令和5年度)、「私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額調査」(令和5年度)

万円

万円

[4] まとめ

 と は、セットで考える必要がある。

2. リスクへの備え

[1] リスクとは何か

普段の生活の中でどんなリスクがあるか考えてみよう。

[2] 生活設計に影響のある重大なリスク

<参考データ>

A 交通事故の年間発生件数 307,930件

*警察庁「交通事故発生状況」(令和5年)

→ 約 秒に1件

B 1日平均新入院患者数 41,155人

*厚生労働省「医療施設(動態)調査・病院報告」(令和4年)

→ 約 秒に1人

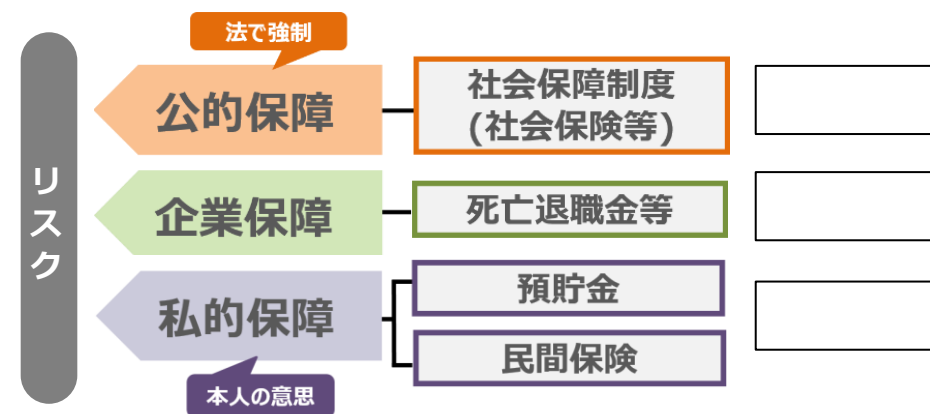
C 65歳までに亡くなる人の割合

*厚生労働省「簡易生命表」(令和5年)

→ 男性: 約 人に1人女性: 約 人に1人

[3] リスクに備える3つの保障

※保障: もしものときに生活を守るもの



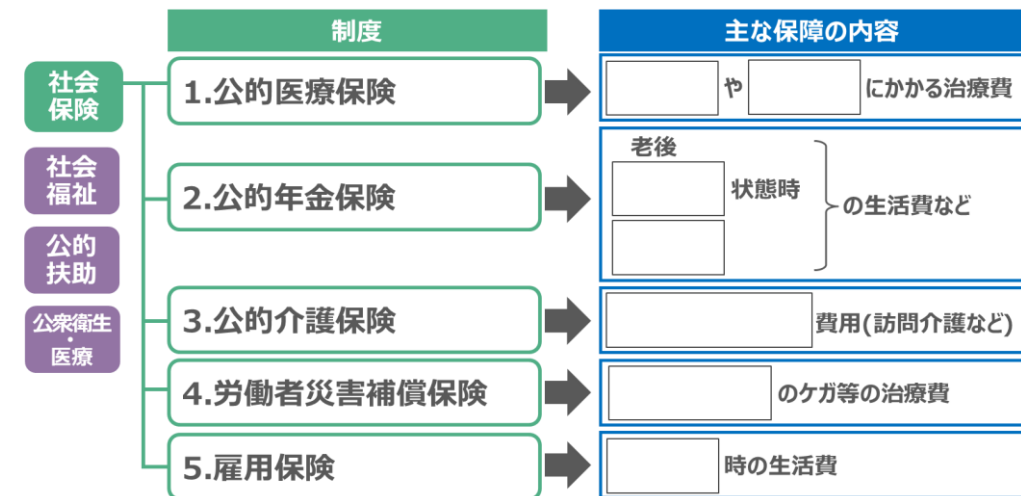
[4] まとめ

リスクに対して3つの保障手段で備えることができる。

 と **企業保障** で不足する部分を で補う。

3. 公的保障と私的保障

【1】社会保障制度の概要



(発展課題) 困ったときに受けられる公的保障を考えてみよう

状況

制度

定年退職して老後の収入が無くなった

会社が倒産し、失業した

介護が必要な状態になった

一家の働き手が亡くなった

病気で入院した

会社員が仕事でケガをした

公的医療保険

公的年金保険

公的介護保険

労働者災害補償保険

雇用保険

【2】預貯金と民間保険

預貯金

民間保険



1,000万円



特徴 目的のために貯める

メリット
○貯めたお金は自由に使うことができる。
○途中で引き出しや貯めるペースが自由。
○預けた金額に応じて利子がつく

デメリット
●途中で病気やケガ等、リスクが発生した場合に、 金額が貯まっているとは限らない。

の損失に備える

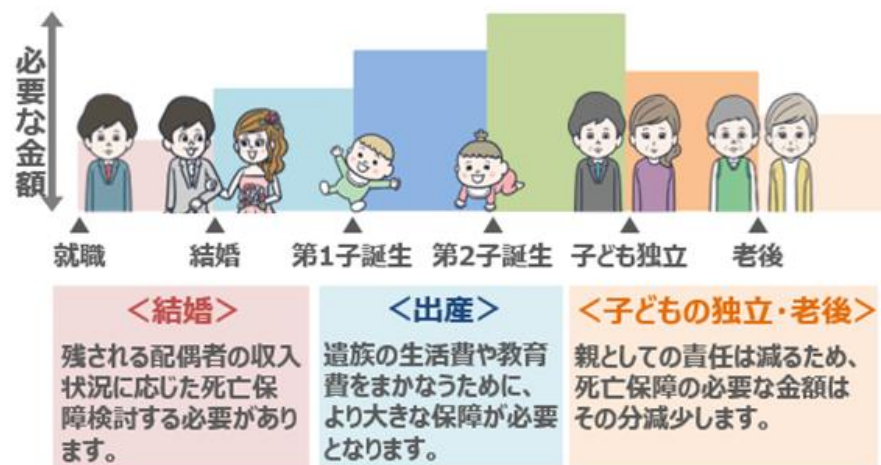
○途中いつでも、病気やケガ等のリスクが発生した場合に、あらかじめ 金額を受け取ることができる。

●結果的にリスクが発生しなくても、決められた金額を保険料として支払う必要がある(保険の種類によっては一部戻ってくる場合がある)。

【3】生命保険と損害保険

	生命保険	損害保険
対象		
受取額	あらかじめ約束した金額(定額給付)	じっそんてんぽ 事故により発生した損害額(実損填補)
備えられるリスク	●死亡 ●病気・ケガ ●老後 ●介護 など	●交通事故 ●火事 ●台風や地震 ●ケガ など

【4】ライフステージによる必要な保障の違い



【5】まとめ

家族構成や年齢によって必要な保障は異なる。

に応じて、リスクへの備えを考えよう。

●今日学んだことや気づいたことについて書いてみよう
